

平成29年度 行政評価表

所属部	計画まちづくり部	所属課	企業立地推進課	正職員数	4人	その他職員数	1人	電話番号 (内線)	055-983-2715 (内線2473)
-----	----------	-----	---------	------	----	--------	----	--------------	--------------------------

総合計画の 位置付け	基本目標	Ⅱ 活力のある住みやすいまち
	基本方針	3 活力ある産業が発達したまちづくり
	施策名	20 企業誘致の推進<企業誘致>

年度	H28	H29	H30	H31	H32
予算額 (千円)	3,417	35,748			
決算額 (千円)	1,737	4,753			
決算額の内 繰越明許分	-	-			

所管する施策の 方向一覧	Ⅱ-3-20-(1)企業立地の推進
	Ⅱ-3-20-(2)企業立地用地の確保

※人件費、一般諸経費、交際費、積立金、繰出金、出資金及び公債費は含まれておりません。

※予算費目表に再掲で表示されている事業は、再掲元の予算費目及び総括表に予算額及び決算額を記載しています。

※赤字:補正・流用により当初予算額から変更した予算額

※繰越明許:年度内にその支出が終わらない見込みのあるものについて、議会の議決を得て翌年度に繰越して使用するもの。
予算要求年度に予算額を、実執行年度に決算額及び繰越明許額を記載。

成果指標 【行政改革大綱における取 組事項名】	指標計算式(指標の説明)	年度	H28	H29	H30	H31	H32
企業誘致件数 【69 企業立地の推進】	環境配慮型の優良企業を誘致した件数(平成18年度からの累計)	目標	34社	38社	42社	46社	50社
		実績	33社	39社			
		進捗状況	遅れ	順調			
誘致企業雇用者数	誘致企業が雇用している従業員数(平成18年度からの累計)	目標	1,120人	1,225人	1,330人	1,435人	1,540人
		実績	957人	1,117人			
		進捗状況	遅れ	遅れ			
		目標					
		実績					
		進捗状況					
		目標					
		実績					
		進捗状況					

施策の方向	Ⅱ-3-20-(1)企業立地の推進
-------	-------------------

1 当該年度の実施計画(Plan)

前年度評価に対する今年度の実施(改善)計画	経済状況の如何にかかわらず、多くの企業、とくに活動が活発化している業種への接触や、成長分野業種の企業への働きかけに力点を置いていく。
【行革取組項目】 今年度の実施計画	【69 企業立地の推進】 企業誘致に向けた情報収集等の活動

2 実施計画に対する取組内容(Do)

実施(改善)計画に対する今年度の取組内容	県内外への企業等訪問を強化実施するほか、金融機関、ゼネコン、不動産会社等との情報交換を強化し、企業のニーズや空き適地など企業誘致に必要な情報について収集する。
【行革取組項目】 計画期間の取組内容(進め方)	【69 企業立地の推進】 企業の誘致環境を整備するため、県内外への企業訪問を通じて、企業情報や用地情報を収集し、マッチングを図っていく。

3 実施内容に対する評価(Check)

実施(改善)計画に対する今年度の評価	前年度と同程度の企業訪問を通じ誘致活動を実施した。また、金融機関等との情報交換を強化した。今年度は6社の誘致を行い、事業所は平成29年度中に操業開始しているが、工場の立地は平成30年度操業開始予定であるため、誘致企業雇用数には含まれていない。
【行革取組項目】 実施計画に対する今年度の評価	【69 企業立地の推進】 県内外への企業及び金融機関等への訪問を実施し、企業情報や用地情報を収集した。

4 評価結果に対する改善内容(Action)

次年度の事業のあり方(改善措置)	経済状況の如何にかかわらず、例年レベルで定期的に企業(特に活動が活発化している業種や成長分野業種)への接触や働きかけを行い、用地需要や設備投資につながる情報を把握できるよう努める。
【行革取組項目】 次年度の対応方針	【69 企業立地の推進】 引き続き企業の誘致環境を整備するため、県内外への企業訪問を通じて、企業情報や用地情報を収集し、マッチングを図っていく。

5 業務計画

事業名	手段・業務内容 No.	活動指標	目標及び実績					今後の取組み方針		行政改革 大綱にお ける取組	
			年度	H28	H29	H30	H31	H32	改善内容、終了・休止理由、 目標値変更理由等		
1 誘致活動の推進	1 企業訪問	企業等を訪問した件数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	今後とも活動を通じ、情報の確保に取り組みたい。	○
			実績	599	529						
			達成状況	達成	達成						
	2 企業相談	企業等から相談を受けた件数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	今後とも活動を通じ、情報の確保に取り組みたい。	○
			実績	266	241						
			達成状況	達成	達成						
2 企業の進出・移転などへの支援	1 企業立地事業費補助金	交付件数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持		○
			実績	0	0						
			達成状況	未実施	未実施						
	2 ファルマバレー関連事業所家賃等助成事業費補助金	新規交付件数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持		○
			実績	0	0						
			達成状況	未実施	未実施						
			目標								
			実績								
			達成状況								
			目標								
			実績								
			達成状況								

施策の方向

Ⅱ-3-20-(1)企業立地の推進

6 各事務事業に対する事業費

予算費目の事業名、補助金(細節)名	事業費										次年度の コスト方 向性	決算額増減の理由・改 善状況等	行政改革 大綱にお ける取組
	H28歳出(千円)		H29歳出(千円)		H30歳出(千円)		H31歳出(千円)		H32歳出(千円)				
	予算額	(うち一般財源)	予算額	(うち一般財源)	予算額	(うち一般財源)	予算額	(うち一般財源)	予算額	(うち一般財源)			
	決算額	(うち一般財源)	決算額	(うち一般財源)	決算額	(うち一般財源)	決算額	(うち一般財源)	決算額	(うち一般財源)			
1 会議研修等負担金(01-07-01-02-010-80)	15	(15)	15	(15)	15	(15)					維持		○
	14	(14)	14	(14)									
1 各種団体への負担金(01-07-01-02-010-82)	149	(149)	149	(149)	152	(152)					増大	静岡県企業立地市町連絡 会負担金の残面積割増額	○
	149	(149)	149	(149)									
2 企業立地事業費補助金(01-07-01-02-010-85-19-52)	0	(0)	26,800	(13,400)	85,000	(42,500)					増大	最終的に人的要件を満たすことが できなかったため、予定の支出が行 われなかった。	○
	0	(0)	0	(0)									
2 ファルマバレー関連事業所家賃等助成事 業費補助金(01-07-01-02-010-89-19-51)	3,253	(3,253)	3,500	(3,500)	3,500	(3,500)					維持	ファルマバレープロジェクト関連企 業の集積を目指すべく、同程度の予 算を確保し、企業誘致に臨みたい。	○
	1,574	(1,574)	555	(555)									
2 サテライトオフィス進出事業費補助金(01- 07-01-02-010-89-19-53)	-	-	4,400	(4,400)	5,000	(5,000)					増大	働き方改革に呼応する企業の動態 を捉え、成長産業の事業所誘致を1 社でも多く推進したい。	○
	-	-	2,650	(2,650)									

施策の方向	Ⅱ-3-20-(2)企業立地用地の確保
-------	---------------------

1 当該年度の実施計画(Plan)

前年度評価に対する今年度の実施(改善)計画	多くの金融機関、ゼネコン、不動産業者等と接触し、事業用地の確保に努めるほか、三ツ谷工業団地建設に向け、三ツ谷地区や地権者との協議を深化させていく。
【行革取組項目】 今年度の実施計画	【69 企業立地の推進】 企業誘致に向けた情報収集等の活動

2 実施計画に対する取組内容(Do)

実施(改善)計画に対する今年度の取組内容	なるべく多くの関連者を訪問し、必要な情報収集に努める。また、三ツ谷工業団地計画地の地権者に対して行政サイドからの情報提供や働きかけを行う。
【行革取組項目】 計画期間の取組内容(進め方)	【69 企業立地の推進】 企業の誘致環境を整備するため、企業等訪問を通じて、用地情報を収集し、産業用地確保を図っていく。

3 実施内容に対する評価(Check)

実施(改善)計画に対する今年度の評価	多くの金融機関、ゼネコン、不動産業者等と接触し、事業用地情報の収集に努めた。三ツ谷工業団地建設に向け、三ツ谷地区との協議を行ったほか、新規産業用地の検討を行った。
【行革取組項目】 実施計画に対する今年度の評価	【69 企業立地の推進】 県内外への企業訪問を通じて、事業用地情報を収集することができ、一定のマッチングが図られたほか、新規産業用地の検討も実施した。

4 評価結果に対する改善内容(Action)

次年度の事業のあり方(改善措置)	次年度も多くの金融機関、ゼネコン、不動産業者等と接触し、事業用地の確保に努めるほか、必要に応じ関連地権者との協議を行い、産業用地確保のための取り組みを深めていく。
【行革取組項目】 次年度の対応方針	【69 企業立地の推進】 雇用の受け皿整備や地域産業の振興を目指し、産業用地の創出に向けた取り組みを深め、関係部署との協議へ広げていく。

5 業務計画

事業名	手段・業務内容 No.	活動指標	目標及び実績					今後の取組み方針		行政改革 大綱にお ける取組	
			年度	H28	H29	H30	H31	H32	改善内容、終了・休止理由、 目標値変更理由等		
1 立地に適した用 地の確保	1 企業訪問(再掲)	企業等を訪問した件 数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	企業との接触を同程度確保し ていきたい。	○
			実績	599	529						
			達成状況	達成	達成						
	2 企業相談(再掲)	企業等から相談を受 けた件数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	維持	企業との接触を同程度確保し ていきたい。	○
			実績	266	241						
			達成状況	達成	達成						
	3 三ツ谷地区との協議	協議回数	目標	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	適正処理	縮小	地権者との個別協議も収束し つつあるので、全体の協議回 数は縮小予定。	○
			実績	10回	38回						
			達成状況	達成	達成						
			目標								
			実績								
			達成状況								

平成29年度 スケジュール表

所属部	計画まちづくり部	所属課	企業立地推進課	正職員数	4人	その他職員数	1人	電話番号 (内線)	055-983-2715 (内線2473)
-----	----------	-----	---------	------	----	--------	----	--------------	--------------------------

総合計画の 位置付け	基本目標	Ⅱ 活力のある住みやすいまち	施策名	20 企業誘致の推進<企業誘致>
	基本方針	3 活力ある産業が発達したまちづくり		

事業名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	従事見込時間数	
													正職員	その他職員
誘致活動の推進	企業訪問を通して進出企業の意向の把握や情報の収集												1867.75H	466.94H
企業の進出・移転などへの支援	ワンストップサービス体制による進出検討企業の相談業務												1867.75H	466.94H
立地に適した用地の確保	企業等訪問を通して用地情報の収集、土地利用上の検討												1867.75H	466.94H
新工業団地建設計画の進捗のための対応	地権者対応等												1867.75H	466.94H